



令和3年度学校だより

善誘館 No. 3

甲府市立善誘館小学校

R3 4.23 校長室

校訓 「善行・勤勉・体育」

学校教育目標

- 思いやる心をもつ子
- よく考え工夫する子
- 元気でたくましい子



○こんな学校を目指します。

令和3年度がスタートして、3週間がたとうとしています。各学年の様子を見てみると、子どもたちは新しい環境にもすっかり慣れ、一人一人が自分の目標に向かって取り組んでいる様子が見え、かわれます。先生と、友だちと学習や体験活動をおこなうなかで、一人一人の自己実現を目指して、いってほしいと思います。

令和3年度の「善誘館小学校学校教育目標」について説明します。

校訓である『善行』『勤勉』『体育』をもとに、「徳」「知」「体」それぞれに、こんな子どもたちに育ってほしいという目指す児童像と、その具体的な姿をあらわしています。

学校教育目標

思いやる心をもつ子（徳）

- 進んで挨拶のできる児童
- 自他ともに認めあい、
大切にできる児童
- 互いに助け合い、協力し
共に成長できる児童

よく考え工夫する子（知）

- 基礎的な知識、技能を身に付け
自分の考えを持ち
表現できる児童
- 知識や技能を活用して、
課題解決していける児童
- 意欲的に学習に取り組む児童

元気でたくましい子（体）

- 粘り強く最後までやり抜く児童
- 進んで運動に親しみ、
体を鍛える児童
- 身の回りの安全に心がけ、
危険なことから
身を守ることができる児童

重点項目

〈豊かな人間関係〉

- いじめや不登校のない、
一人一人の居場所のある学級づくり
- 全教育活動全体を通した
一貫性のある道德教育の推進
- 教職員の共通理解のもと、規範意識の向上
- あいさつ運動の推進と資質向上
- 読書活動の一層の充実
- 教育相談の充実

〈確かな学力の定着〉

- 児童の実態に即した指導方法および指導形態の工夫
- 言語活動の充実のための指導の工夫
- 「見通し」と「振り返り」を意識した授業づくり
- 一人一人の学力、学習状況の的確な把握
- 家庭と連携した学習習慣、読書週間の定着



〈健やかな心と体〉

- 家庭との連携を図った基本的な生活習慣の確立
- 外遊びの推奨や体育指導の充実
- 命の教育の推進
- 防災訓練を通した危機回避能力の育成
- 感染症対策をふまえた保健衛生上の意識の向上

〈開かれた学校づくり〉

- コミュニティスクール導入を契機として、
更なる地域人材の発掘と教育力の向上
- 地域行事への積極的な参加の呼びかけ
- 家庭や地域、関係機関へ向けた学校からの
積極的な情報発信
- 教職員・保護者・児童へのアンケート結果
および学校関係者等の意見を取り入れた
学校経営の改善

これらの学校教育目標を達成するために、今年度特に力を入れて取り組むべき課題を重点項目として設定しています。子どもたちを「真ん中」に据えて全教職員で取り組んでいきます。

子どもたちの活動に対する支援、学校行事に対するご協力、なかなか終息をみない感染症に対する対応。家庭にお願いする部分も多々あるかと思いますが、学校と家庭と地域とが一緒になって進んでいくこと、しっかり連携を図ることが大切になってきます。教職員一つになって『みんなが来たくなる学校』（子どもも、職員も、保護者の皆様も、地域の方々も）を目指します。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。